

令和7年度 第2回国立市文化財保護審議会 議事録(要旨)

1. 日 時 令和8年3月19日(木) 午後2時から
2. 会 場 F S Xアリーナ(くにたち市民総合体育館) 第1・第2会議室
3. 出席者 白井委員、佐伯委員、和田委員、杉田委員、馬場委員、長田委員
[事務局] 井田課長、大西係長、萩原職員、竹尾職員、由良職員

4. 内容

【議題】

(1) 前回審議会議事録について

前回審議会議事録の説明をし、委員からの指摘により、旧国立駅舎木製改札現状変更について、「確認された」を「承認した」に修正し承認された。

(2) 旧中本・臼井家アトリエ兼住宅の登録について

資料に沿って説明が行われた。

登録の種別について意見が交換された。委員より登録文化財の種別について、関連資料を含め登録有形文化財(建造物・歴史資料)とし、旧中本家・臼井家住宅(芸術資源館)及び関係資料という名称で登録する必要があるとの意見が出された。

しかし、現状の国立市文化財登録・指定基準により、登録有形文化財の(1)建造物での登録を目指すこととなった。建造物としての価値を補完するスケッチ、写真を附とするか、後日、所有者に意向を確認し、決定することとした。委員からの指摘により、登録文化財名称を「旧中本・臼井家アトリエ兼住宅」と統一することとした。

また、今回の登録種別の議論を受けて、登録種別の基準について、別に議論をする場を設けても良いのではないかと意見が出された。

次回の審議会でも、諮問、答申を行うこととなった。

(3) その他

旧本田家住宅等復原工事・旧本田家住宅便益施設新築工事の進捗状況を報告した。

委員より新規登録の提案があった。

○次回の文化財保護審議会日程については、令和8年5月22日(金) 14時からと決定した。